

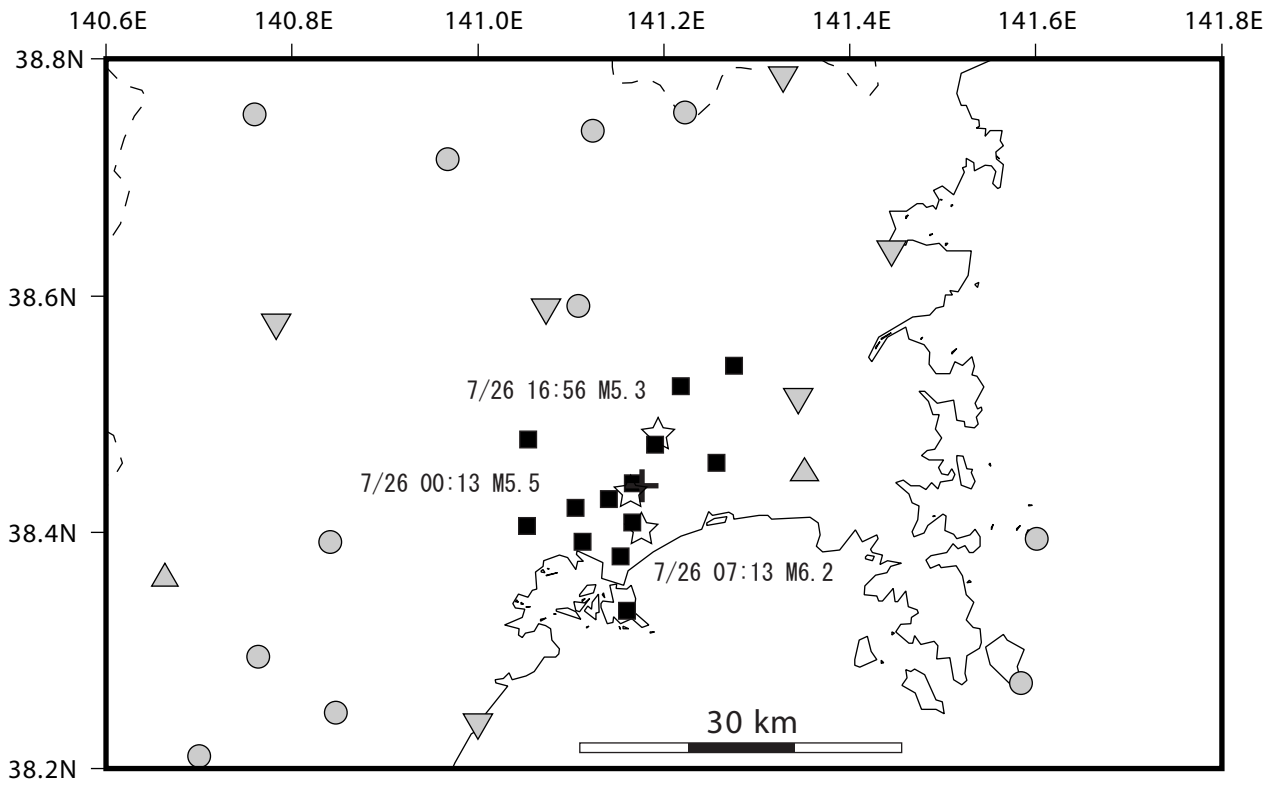
第 153 回

地震予知連絡会資料

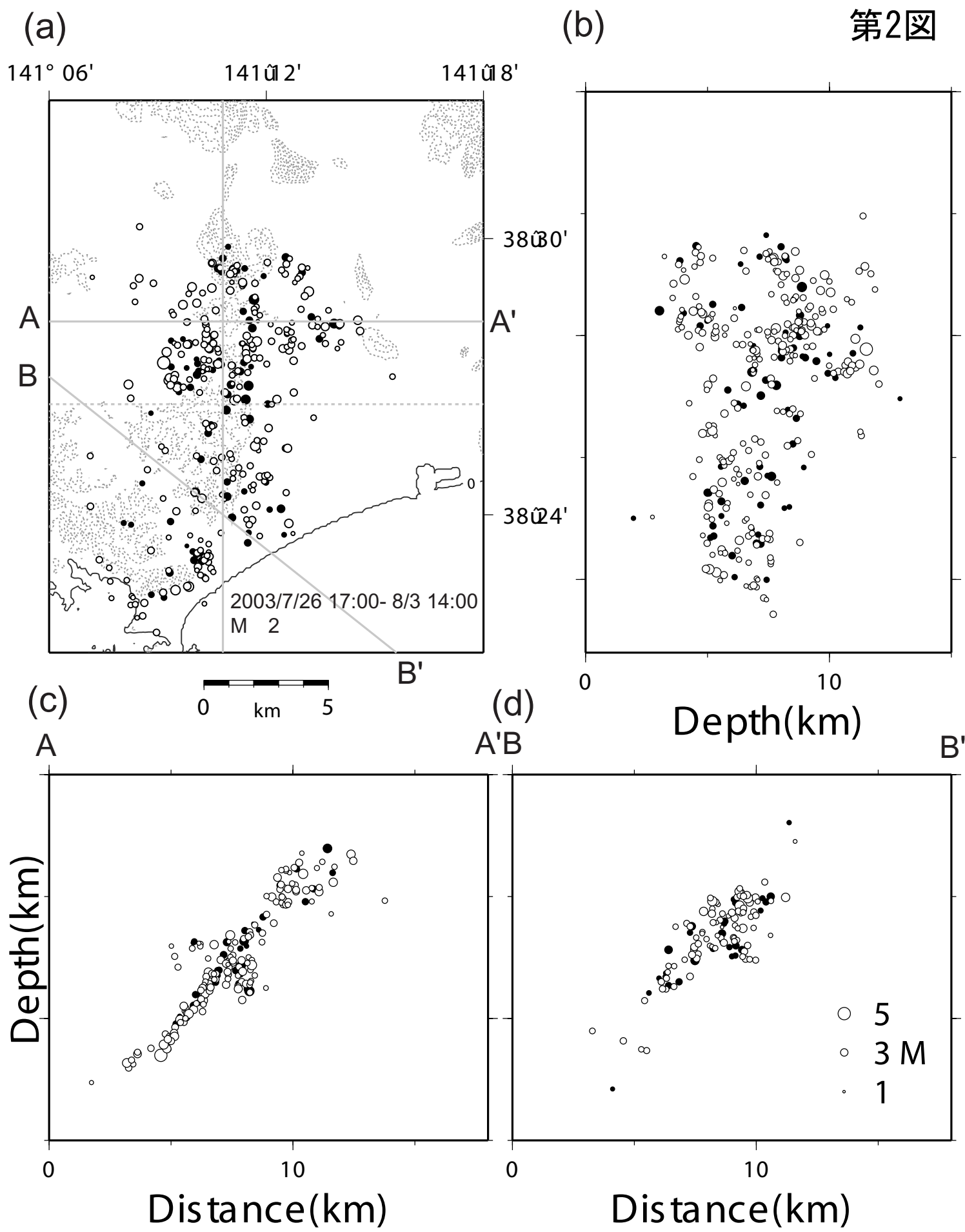
2003 年 8 月 18 日

東北大学大学院理学研究科

第1図



- + 新設衛星テレメター観測点 (矢本)
[2003年7月28日~]
- 臨時データロガー観測点 (13点)
[2003年7月26日~]
- 東北大学観測点
- ▽ Hi-net 観測点
- △ 気象庁観測点



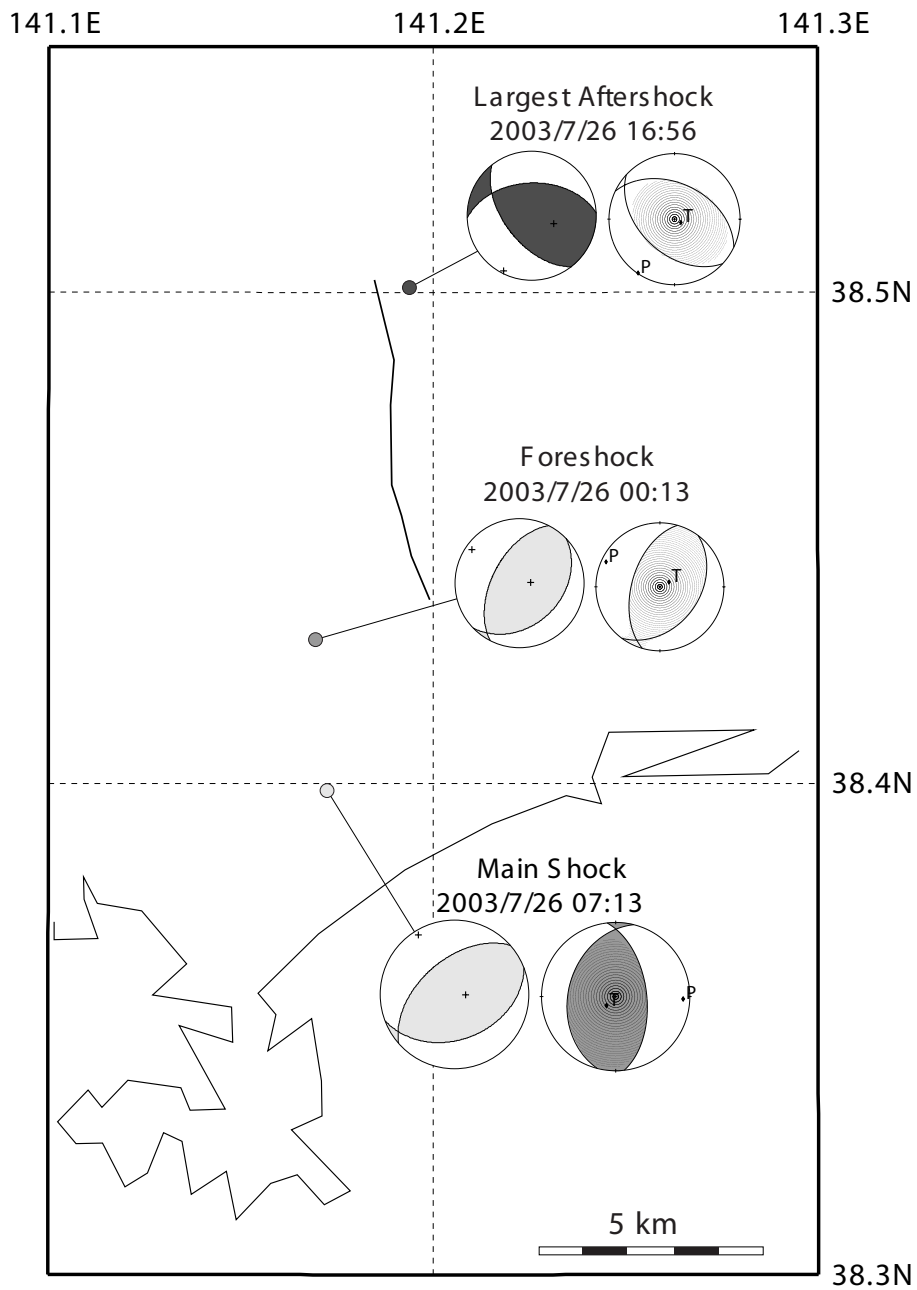


Fig. 3 ▪ 前震, 本震, 最大余震のメカニズム解. 東北大学, Hi-net, 気象庁のデータを用いて, DD法で震源を再決定した. P波初動の押し引き分布から決定したメカニズム解(左図)とモーメントテンソル解(右図)を下半球等積投影法で示す.

Fig. 4

(a)

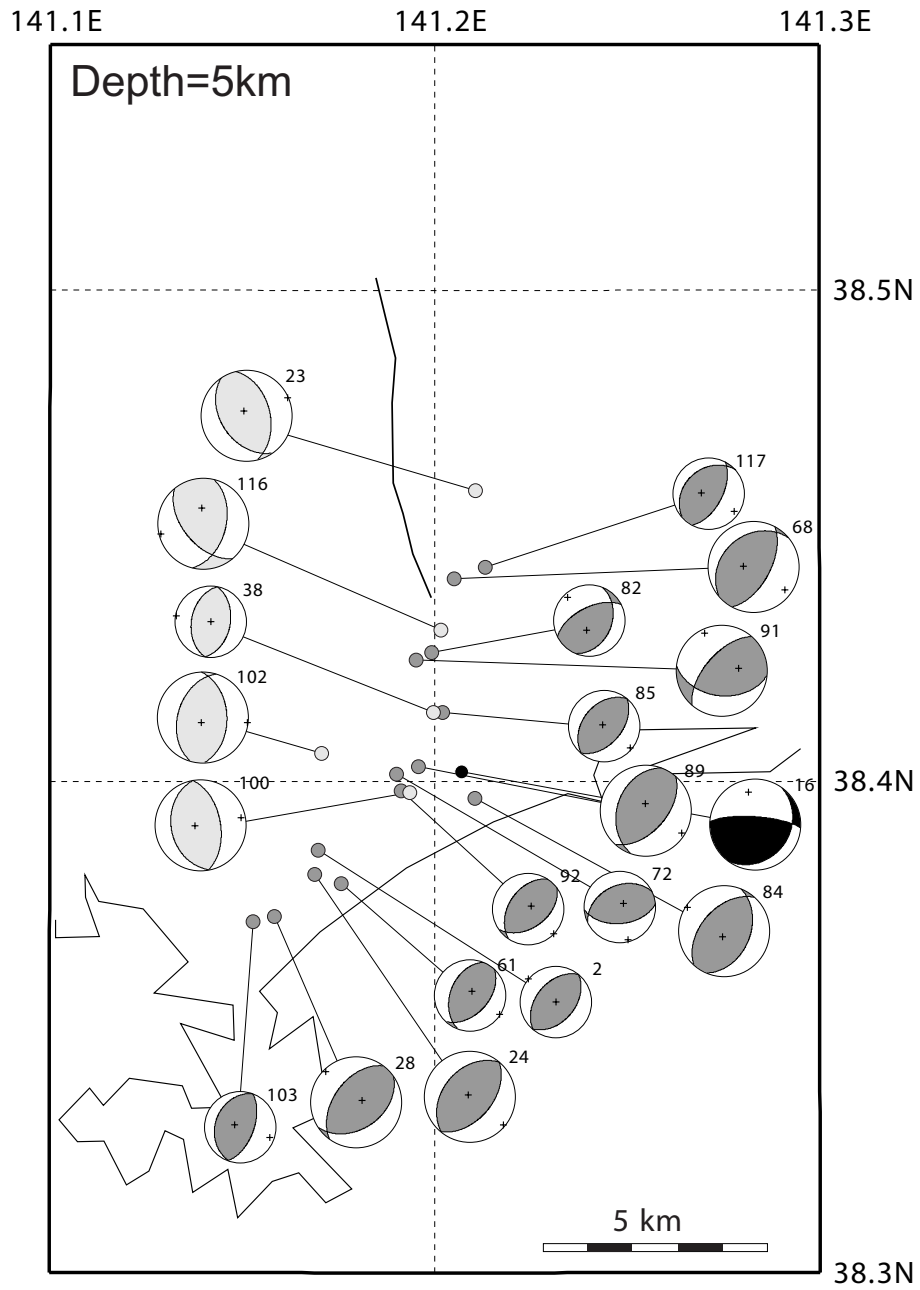
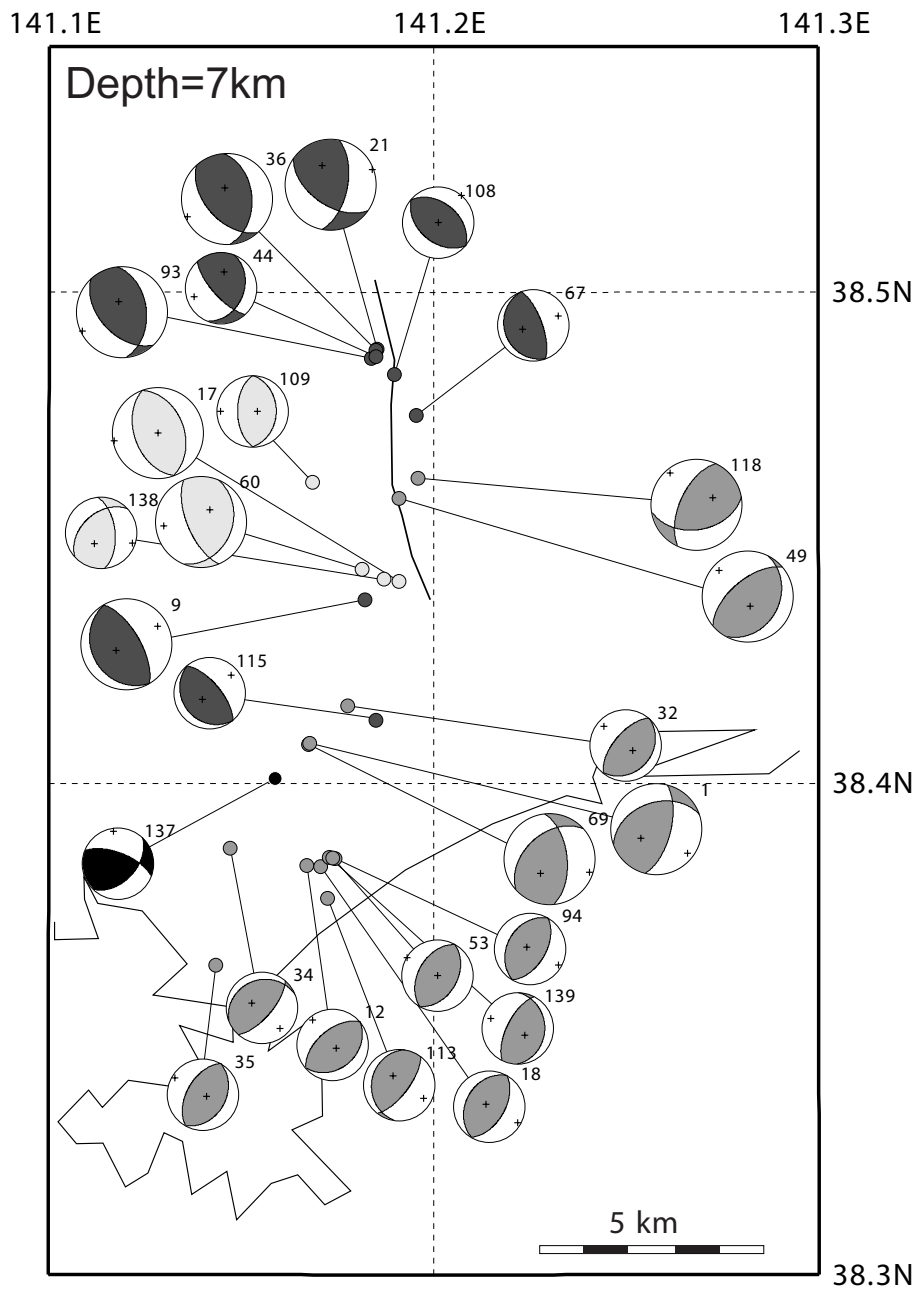
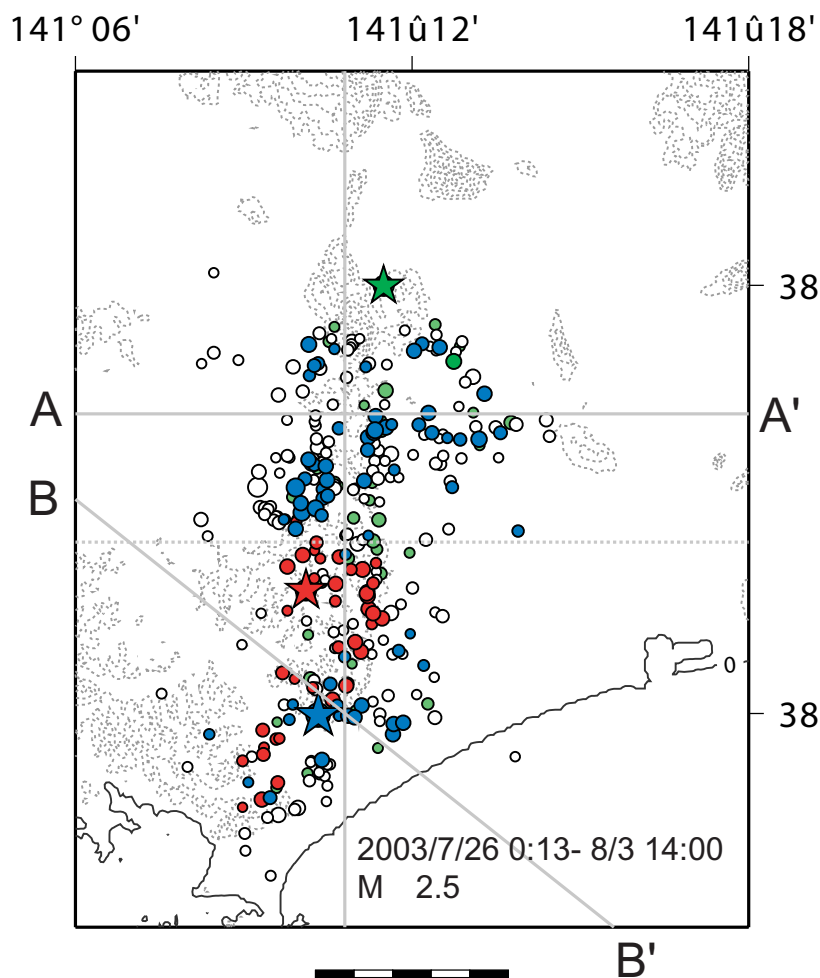


Fig. 4

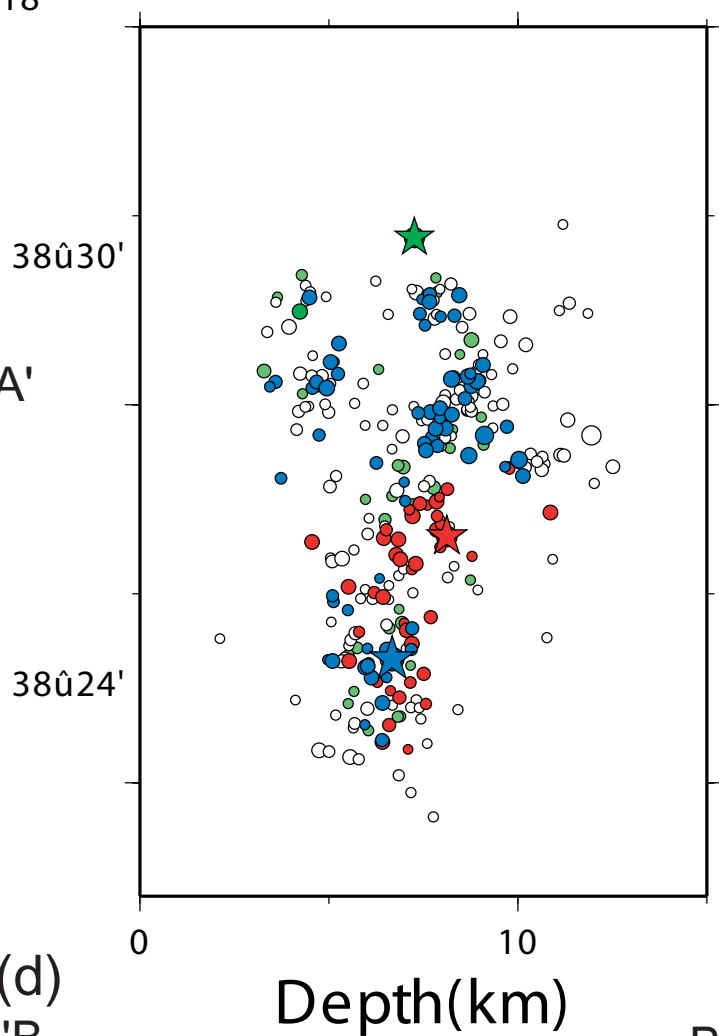
(b)



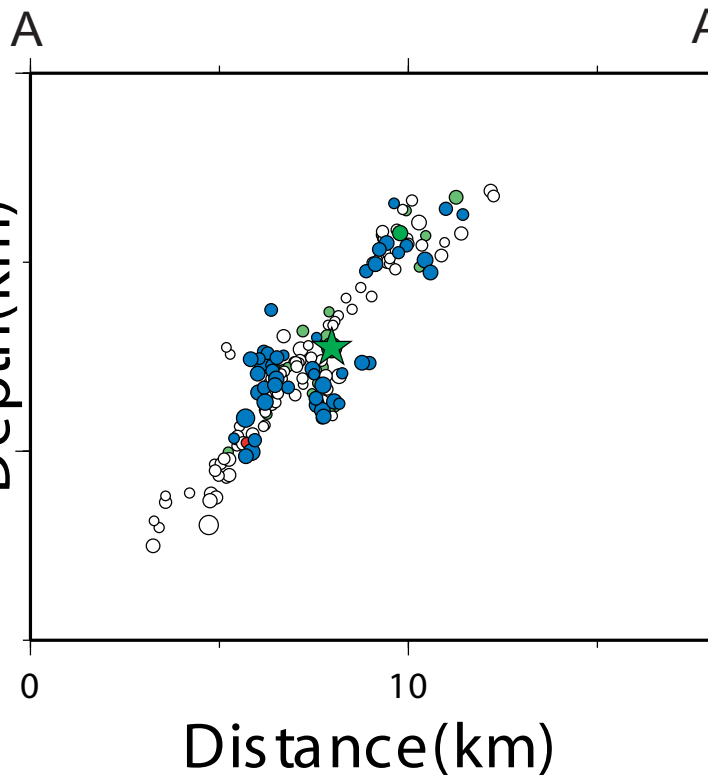
(a)



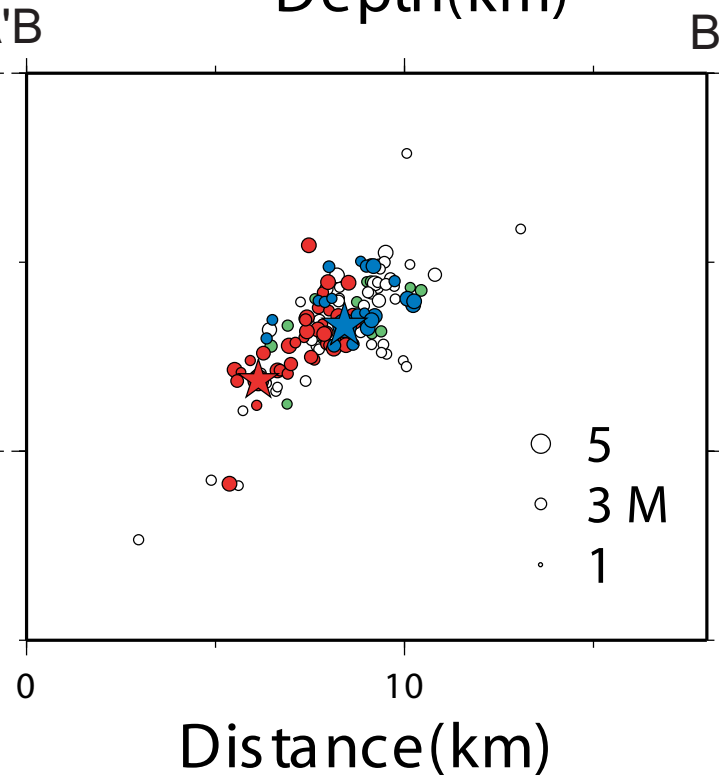
(b)



(c)



(d)



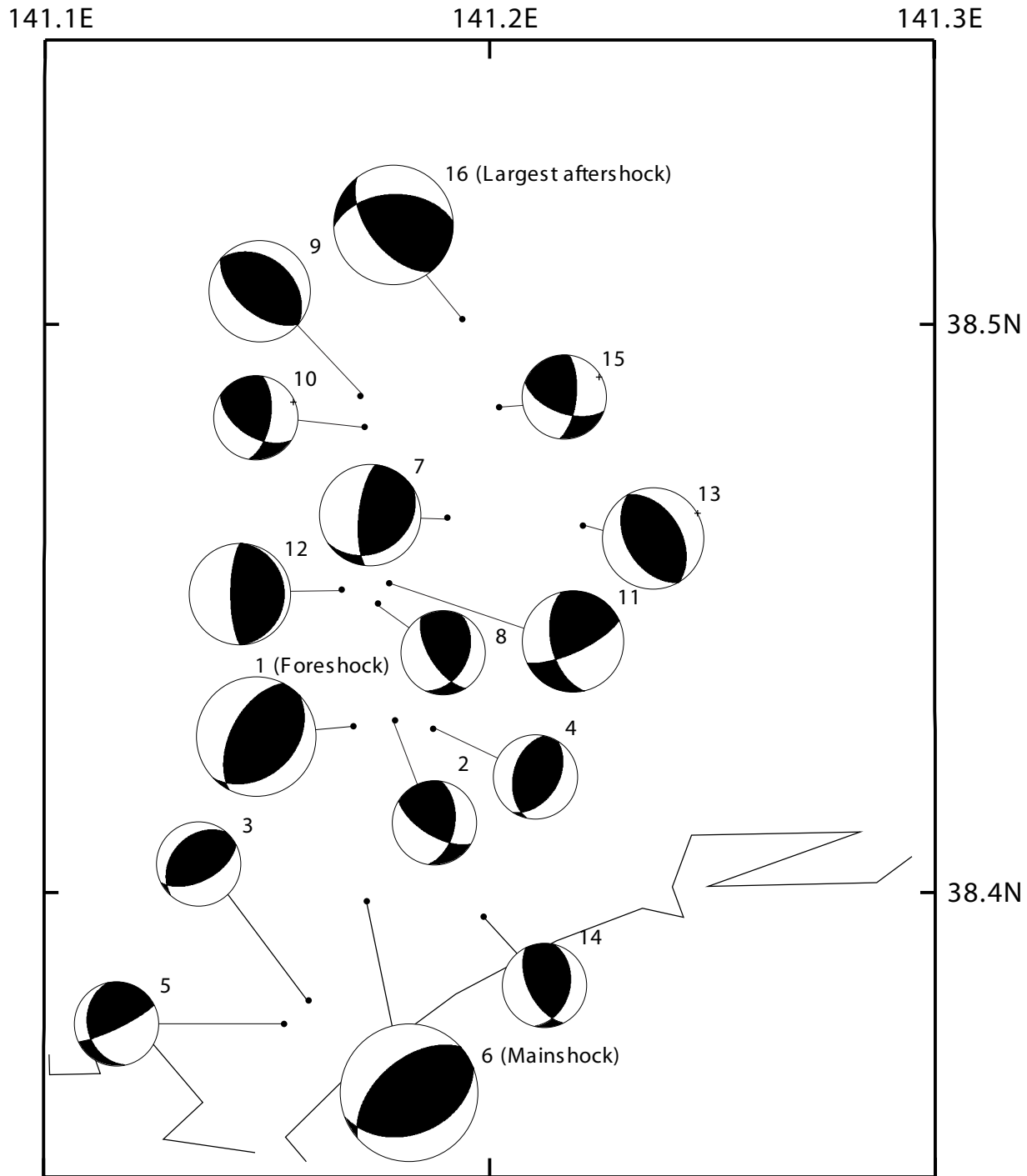


Fig.6

2003/7/26 - 8/3
Routine + Station Correction

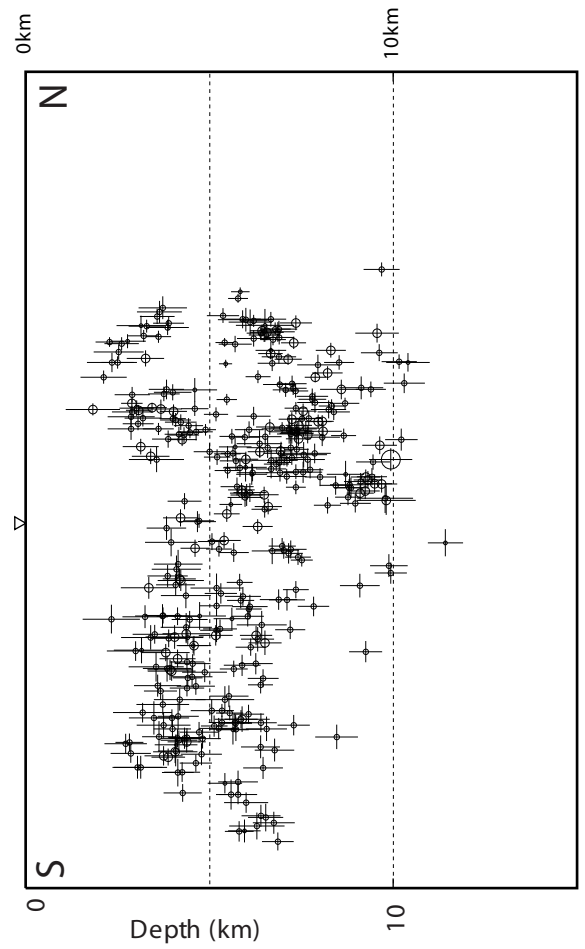
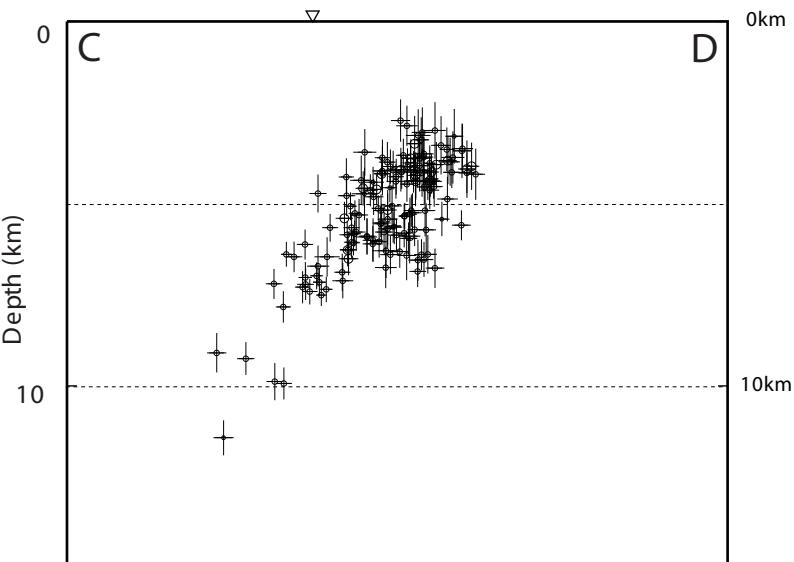
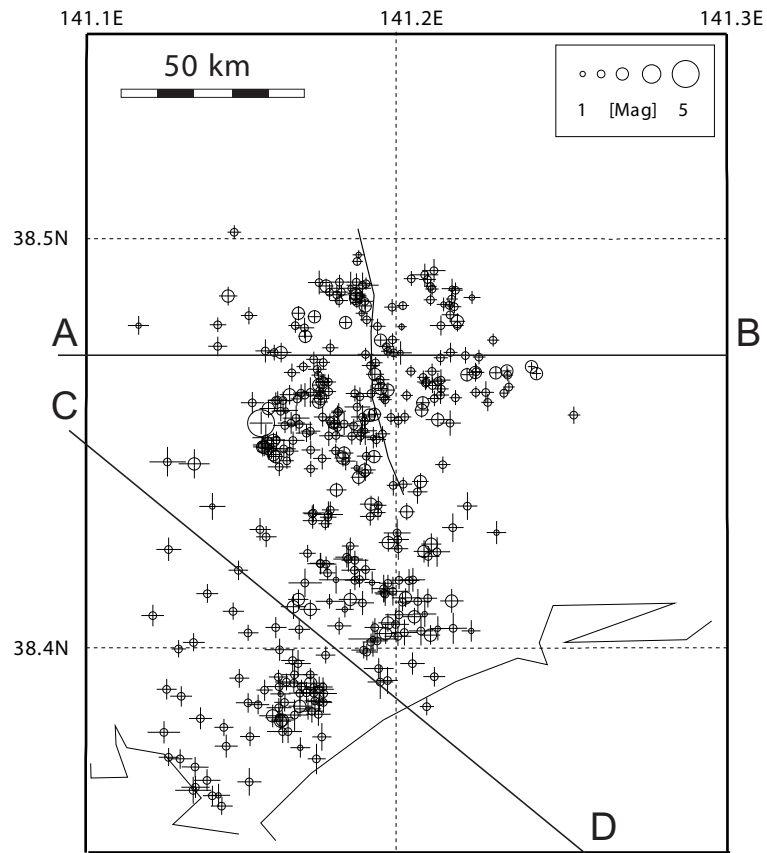
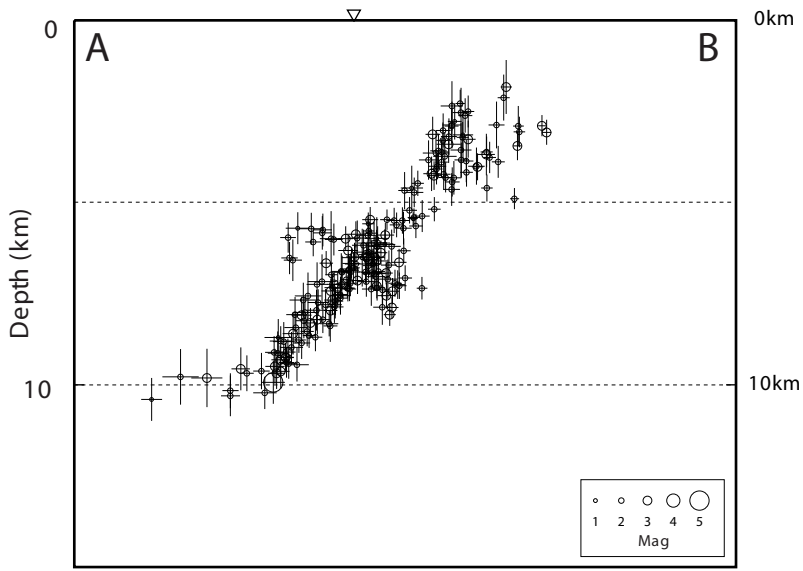


Fig. 7

2003/7/26 - 8/3
Routine

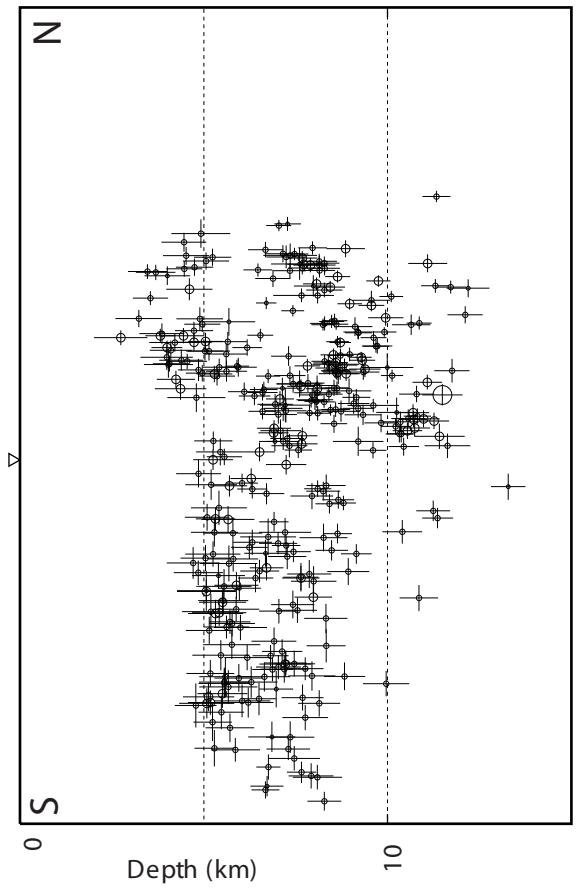
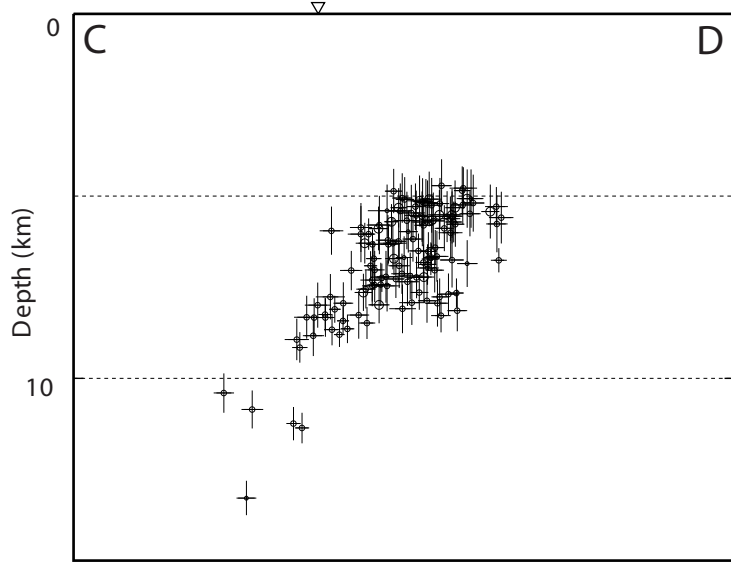
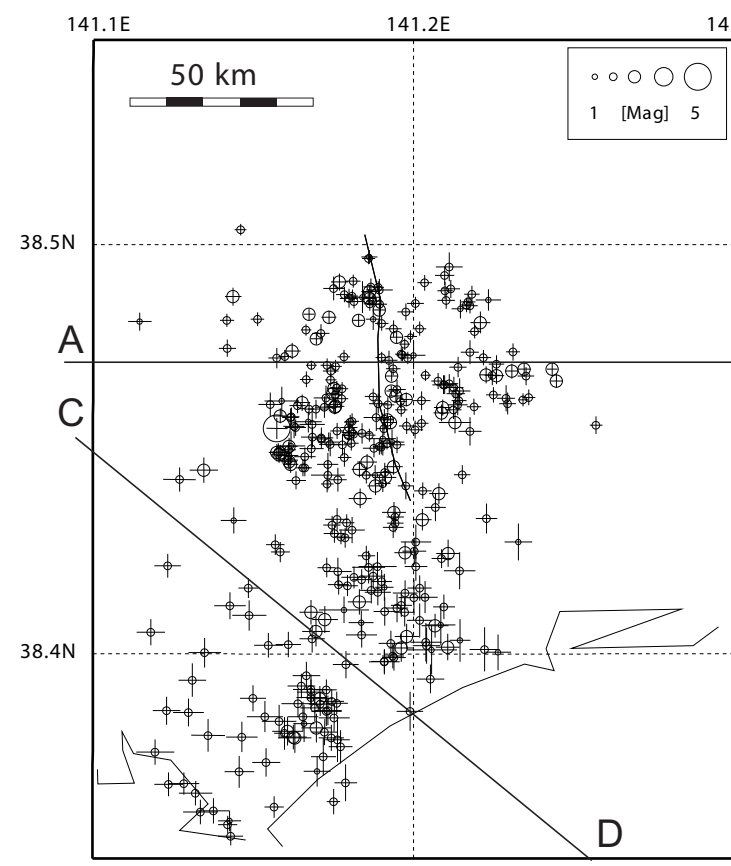
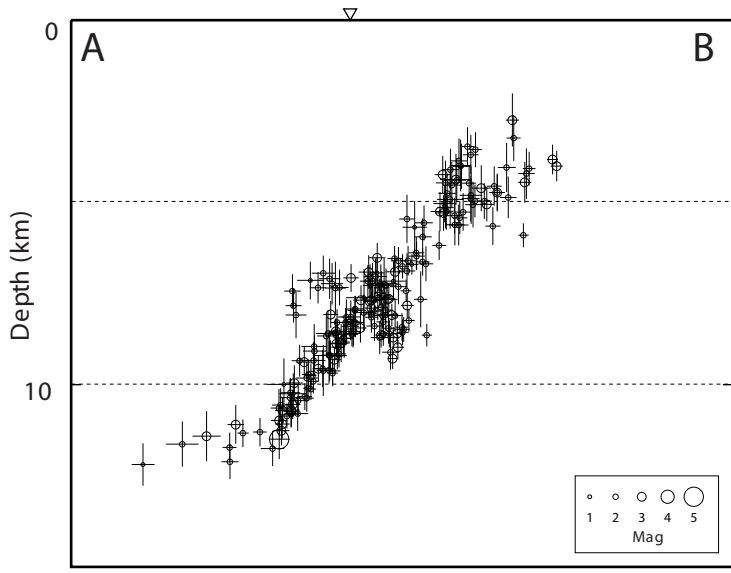
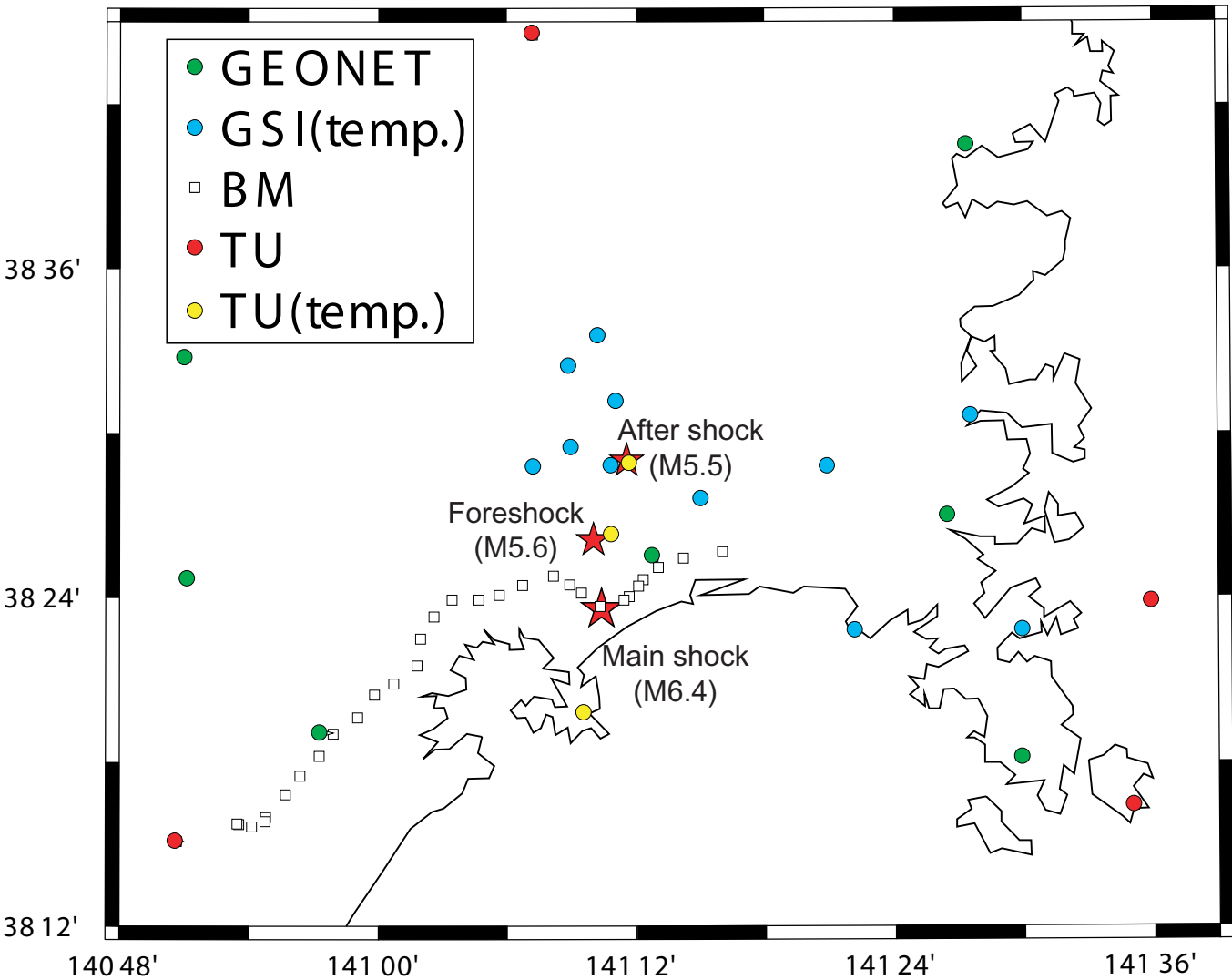
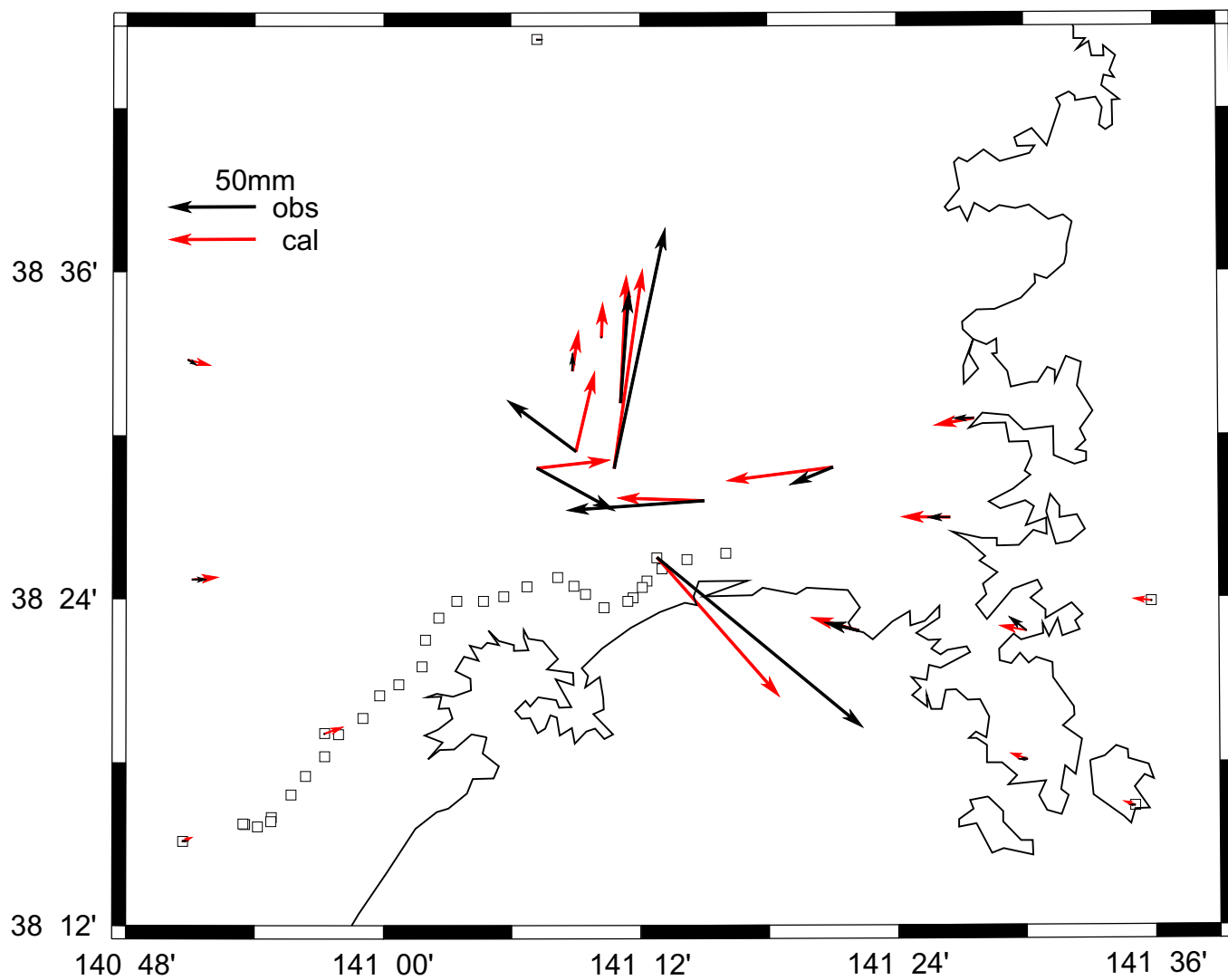


Fig. 8

Fig. 9



(a)



(b)

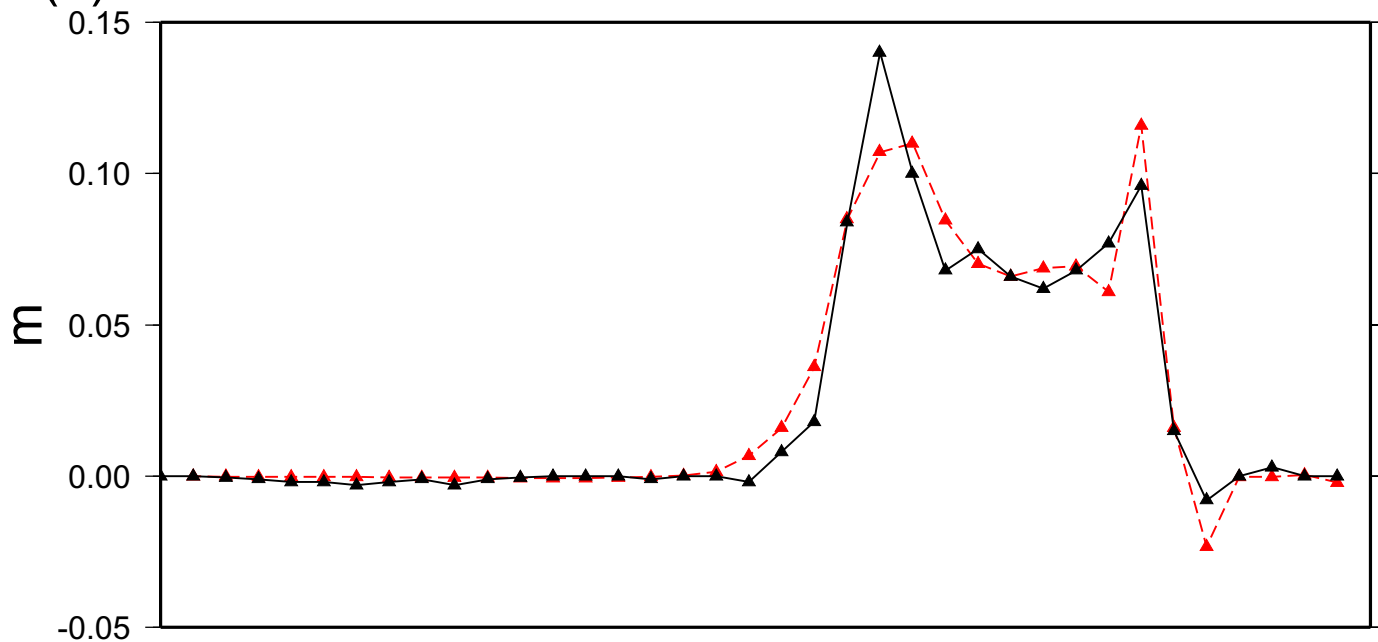


Fig. 10

Fig. 11

